

## 海南高等学校下津分校

### 1 海南高等学校下津分校の募集停止について

平成25年度以降の生徒募集を停止します。  
(平成27年度末に閉校します。)

### 2 理由等

海南高等学校下津分校は、昭和29年に海南高等学校定時制加茂谷分校として開校以来、定時制教育を軸に、中学校時に不登校であった生徒や他の高校から転入学してきた生徒等に対し、少人数できめ細かな対応を行うことにより、学び直しのできる教育の場として一定の役割を果たしてきました。

平成5年以降、下津分校における1年生の学級を開設する要件として、「海南高等学校定時制課程の合格者のうち、下津分校での学習を希望する者が募集定員の20%（6人）程度ある場合に限り、県教育委員会と学校長が協議のうえ、下津分校に1年生の学級を開設することとする。」としております。

また、定時制課程を維持するめどとして、「和歌山県立高等学校再編整備第2期（前期）実施プログラム」などで、「全日制課程に併設の定時制課程にあっては、県立高等学校入学者選抜による入学者数が2年続けて募集定員の20%に満たない場合は募集を停止する。」と示してまいりました。

こうした中、近年の中学校卒業生数の減少とともに、下津分校への入学者数も減少しており、平成23年度及び24年度の入学者数は、いずれも4人という状況でした。

こうした下津分校への入学者数の減少や、今後の中学校卒業予定者の更なる減少に鑑み、下津分校の在り方について検討を重ねた結果、平成25年度以降生徒の募集を停止することとしました。

なお、海南高等学校定時制（本校）は引き続き募集することとしています。